

医療あれこれ



飯塚市立病院
放射線室

診療放射線技師

おおくま ようへい
大熊 洋平

テーマ: 医用3D画像について

病院で診察の時やテレビドラマ等で骨や血管や臓器の立体的な画像を見たことがあると思います。あの画像は医用画像処理ワークステーションという装置を使用し、CT画像などで撮影された多数の薄いスライスの画像データを元に再構築し作成しています。

3次元画像（以下3D画像）は、患者様に病態を深く理解していただくためでもあります。依頼医、放射線科診断医に対し、画像診断の補助、その後の治療方針を決めるためにも使用されています。

消化器外科領域では、最近QOL（生活の質）を考慮し低侵襲な腹腔鏡を用いた手術が積極的に行われています。術者はカメラに映る狭い視野で手術を行わなければならないため、そのため手術の前に3D画像があることで臓器や腫瘍や血管（動脈や静脈）の位置を立体的に把握し計画を立てることができます。

整形外科領域では、骨折の種類からどの術式が最適であるか判断するために利用されています。

循環器内科領域では、全てではないですが症状などから心臓カテーテル検査で行われている冠動脈の検査

を、CTで撮影しワークステーションで解析し評価します。

消化器内科領域では、大腸を炭酸ガスで膨らませて体外からCT装置で腹部を撮影し、内視鏡検査を行ったような3D画像を作成するCTコロノグラフィー検査があります。

こうした3D画像を作成する技術向上を目的とした資格が日本診療放射線技師会で平成30年度から開始されました。この認定資格である画像等手術支援（Intelligent Imaging）認定放射線技師とは、画像診断に関する幅広い知識、および優れた診療放射線技術を有する診療放射線技師を育成することにより、画像診断装置から産出される3次元画像の質の向上と画像等手術支援に関連する支援画像および医療安全の確保、そして標準医療を担保し、国民の健康と福祉に貢献することを目的としています。当院放射線室では2名が認定資格を所有しており、今後もより良い3D画像作成のため知識向上・スキルアップを目指していきたいと考えています。

市有土地を一般競争入札方式で売払い

●売払物件

物件番号	所在地	台帳地目	実測面積 (㎡)	最低売払価格 (円)
1	川津445番1	宅地	197.08	2,900,000
2	鯉田2281番18外1筆	原野・用悪水路	209.44	3,500,000
3	横田562番2	雑種地	210.65	2,900,000
4	4-1 (企業会計) (土地) 伊岐須749番3外1筆 (建物) 伊岐須749番3	(土地) 雑種地 (建物) 非木造及び鉄製	(実測面積) 1,072.67 (延床面積) 175.35	11,900,000 (内訳) 物件番号4-1 4,300,000 物件番号4-2 7,600,000
	4-2 (一般会計) 伊岐須749番1外1筆	雑種地	(実測面積) 500.71	

- ・入札と物件の詳細は、財産活用課、各支所、各地区交流センターなどに備付けのパンフレットで確認してください。なお、市ホームページからもダウンロードできます。
- ・物件は、現状有姿（物件内の工作物等を含む）での売払いです。各自で物件を確認したうえでお申込みください。

●申込期間・入札日時・場所

申込期間	入札	場所
1月16日(月)～25日(水)	2月16日(木) 午後1時30分～	市役所 本庁 4階 入札室

- ・入札保証金納付厳守・時間厳守

- 申込み・問合せ 財産活用課財産管理係（☎内線1412） メールアドレス:zaisankatsuyou@city.iizuka.lg.jp
※参加申込書及び必要書類を添えて、財産活用課窓口でお申し込みください。